

平成26年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年1月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 山陽百貨店
 コード番号 8257 URL <http://www.sanyo-dp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野 勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画統括部長 (氏名) 岩野 誠

TEL 079-223-1231

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	14,355	0.2	91	50.1	133	33.0	82	21.1
25年2月期第3四半期	14,390	1.6	183	3.2	199	2.9	104	74.7

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 89百万円 (13.5%) 25年2月期第3四半期 102百万円 (90.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年2月期第3四半期	102.59	
25年2月期第3四半期	129.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	13,484	1,281	9.5
25年2月期	13,544	1,192	8.8

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 1,281百万円 25年2月期 1,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年2月期				0.00	0.00
26年2月期					
26年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	19,742	1.1	227	36.9	258	33.3	189	28.3	236.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期3Q	810,000 株	25年2月期	810,000 株
----------	-----------	--------	-----------

期末自己株式数

26年2月期3Q	6,993 株	25年2月期	6,973 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期3Q	803,021 株	25年2月期3Q	803,148 株
----------	-----------	----------	-----------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成25年3月1日～平成25年11月30日）における国内経済は、政府による経済再生実現への各種政策の動きを背景として、個人消費について持ち直し傾向が見られ、企業業績等におきましても大企業を中心に改善が進むなど回復基調で推移いたしました。

百貨店業界におきましては、個人消費の持ち直し傾向の中で、宝飾品・美術工芸品などの高額商品が売上を牽引し、大都市圏の百貨店での売上は好調に推移しましたが、地方都市の店舗におきましては、その動きは一部に限られ、依然として厳しい商況が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（平成23年度～平成25年度）の最終年度を迎え、そのビジョンに掲げる「日本一生き生きとした百貨店」の実現に向け、さらなる取り組みの強化に努めるとともに、開店60周年の特別企画として各種の営業施策を展開してまいりました。

営業面では、JR姫路駅前に開業した大型商業施設への対抗策の一環として、商品力の強化と店舗環境の整備に引き続き注力してまいりました。具体的な取り組みといたしましては、まず、1階山陽姫路駅エントランスに路面店として人気の「ベルギーワッフルマネケン」を導入したほか、改修工事のため約2年間閉鎖されていた地下商店街の再オープンにあわせて地階エントランスを明るい装いにリモデルし、お客さまの誘引力強化に努めました。5階生活雑貨フロアにおいては、売場の配置替えを中心とした改装を行い、お客さまがより見やすく選びやすい環境に見直しを行うとともに、「姫路ロフト」の売場面積を拡大し、品揃えの充実を図りました。美術催事といたしましては、日本を代表する彫刻家である流政之の個展や日本画の松尾敏男など有名作家の作品を一堂に会した展覧会を開催し、大きな成果を上げることができました。6階催事会場では、バックヤードを転用して売場を拡大し、第二会場として各種催し物に活用しました。また、夏期の恒例となった屋上ビアガーデンでは例年以上に多くのお客さまからご支持をいただき、新たな取り組みとして秋冬シーズンの「星空グルメガーデン」として期間を延長して開催いたしました。

経費面におきましては、政策的に実施した開店60周年企画及び競合店対策経費や改装経費の増加を賄うべく、照明器具のLED化を推進して光熱費の節減を図るなど、限られた経営資源の中で効率的な運用に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は14,355百万円（前年同期比0.2%減）、連結営業利益は91百万円（前年同期比50.1%減）、連結経常利益は133百万円（前年同期比33.0%減）、連結四半期純利益は82百万円（前年同期比21.1%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、13,484百万円となりました。これは主に、季節要因による受取手形及び売掛金の548百万円増加や商品の241百万円増加、借入金の返済による現金及び預金の941百万円減少などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ149百万円減少し、12,203百万円となりました。これは主に、季節要因による支払手形及び買掛金の463百万円増加や前受金の274百万円増加、返済による借入金の852百万円減少などによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加し、1,281百万円となりました。これは主に、四半期純利益による利益剰余金の増加82百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成25年10月11日付「平成26年2月期 第2四半期決算短信」において公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,604,841	663,613
受取手形及び売掛金	587,896	1,136,445
有価証券	699,734	699,722
商品	925,050	1,166,335
貯蔵品	21,089	19,235
繰延税金資産	16,762	16,785
その他	127,740	161,477
貸倒引当金	△56	△110
流動資産合計	3,983,059	3,863,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,886,805	3,779,327
土地	4,724,084	4,724,084
その他(純額)	205,659	324,168
有形固定資産合計	8,816,549	8,827,580
無形固定資産	119,488	156,323
投資その他の資産		
投資有価証券	91,597	106,104
繰延税金資産	12,409	12,409
差入保証金	468,198	468,461
その他	69,351	65,303
貸倒引当金	△15,698	△15,222
投資その他の資産合計	625,858	637,055
固定資産合計	9,561,895	9,620,958
資産合計	13,544,955	13,484,465
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,841,275	2,304,408
短期借入金	1,770,000	1,915,000
未払法人税等	66,516	23,370
前受金	2,028,000	2,302,271
商品券	1,431,415	1,433,070
賞与引当金	14,623	30,264
商品券回収損引当金	278,500	281,900
その他	540,462	482,402
流動負債合計	7,970,792	8,772,686
固定負債		
長期借入金	3,950,000	2,952,500
繰延税金負債	7,807	11,495
退職給付引当金	262,455	259,876
その他	161,808	206,804
固定負債合計	4,382,070	3,430,676
負債合計	12,352,863	12,203,363

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,000	405,000
資本剰余金	7,554	7,554
利益剰余金	780,311	862,690
自己株式	△14,986	△15,014
株主資本合計	1,177,879	1,260,231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,212	20,870
その他の包括利益累計額合計	14,212	20,870
純資産合計	1,192,092	1,281,101
負債純資産合計	13,544,955	13,484,465

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	14,390,879	14,355,336
売上原価	11,238,030	11,241,547
売上総利益	3,152,848	3,113,788
販売費及び一般管理費	2,968,927	3,022,086
営業利益	183,921	91,702
営業外収益		
受取利息	833	767
受取配当金	1,756	2,013
受取家賃	28,145	28,326
債務勘定整理益	99,104	93,982
その他	45,598	44,692
営業外収益合計	175,437	169,782
営業外費用		
支払利息	80,941	56,333
商品券回収損引当金繰入額	71,695	70,239
その他	7,276	1,191
営業外費用合計	159,913	127,764
経常利益	199,445	133,720
特別利益		
固定資産受贈益	—	2,600
特別利益合計	—	2,600
特別損失		
固定資産除却損	4,520	11,523
減損損失	436	—
特別損失合計	4,957	11,523
税金等調整前四半期純利益	194,488	124,797
法人税等	90,086	42,417
少数株主損益調整前四半期純利益	104,402	82,379
少数株主利益	—	—
四半期純利益	104,402	82,379

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	104,402	82,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,470	6,657
その他の包括利益合計	△1,470	6,657
四半期包括利益	102,931	89,037
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,931	89,037
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループの報告セグメントは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。